

| | | | |
|----------------|---|------|------------------------------------|
| 科目名 | 人間行動学 | 科目分類 | ■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ) |
| | | | 経済 学科 □必修 ■選択 |
| | | | 法律 学科 □必修 ■選択 |
| 英文表記 | Human Behavioral Science | 開講年次 | ■1年 □2年 □3年 □4年 |
| ふりがな | みつだ もとお | 開講期間 | ■前期 □後期 □通年 □集中 |
| 担当者名 | 光田 基郎 | 修得単位 | 2単位 |
| 授業のテーマ | 人格—行動—学習という連鎖で良いことも悪いことも身に付く過程を具体的に考え、自分と他人の関係作りを円滑にする。 | | |
| 到達目標 | 行動の水準は生命 (医学、生理学)、意識 (心理学)、精神 (意識を持つ生き物同士の関係—社会学、政治学、経済学、文化人類学、歴史学) と実存 (人を人らしくする過程で哲学、倫理学、神学) に分かれるが、心理学は意識の水準で行動を研究する学問であることを理解する。(例—中国古典の韓非子を韓国の非行少年と答えて笑われるなど自尊心を損なわれた子は理想を失い、恥の意識で自己制御出来ずに非行で自尊心回復という原因—結果関係の調査研究や、S カーブでの赤信号見落としに至る悪条件の解明と対処) を知るほか、知識の利用法を考える。例—源義経はヒーローでも次のトップの気配が露骨で、今のトップ (頼朝) と一体化しないから政権から排除される。No.2 としてダブルエラーと批判的に考える態度を身に付ける。 | | |
| 授業概要 | 講義ではほぼ毎時間、スマホでNTTのHP利用の実技、パソコンでの集団実験やストレスの質問紙調査など実技を併用して具体的な方法を学びます。実技には積極的に参加しよう。 | | |
| 授業計画 | | | |
| 第1回 | 心理学は行動を意識の水準で学ぶ学問である事、意識内容と現実の差が事故の原因と映像を用いて理解する。 | | |
| 第2回 | パソコン画面で映像を併用して、外の世界の知覚は意識された現実の再現と理解し、難聴への対処の基本を知る。 | | |
| 第3回 | DVDを併用して、学習は経験による行動傾向獲得で、性格も周囲との関係で要求の満足法が決まる結果と知る。 | | |
| 第4回 | 人工知能の学習例 (コンパ準備で1000円で出来るだけ大量のつまみを買う方法のプログラムや翻訳) を知る。 | | |
| 第5回 | 伝言ゲームなどの実験を通じて記憶は電算メモリでなく知識を活用して過去の経験を再現する機能と理解する。 | | |
| 第6回 | 知能・思考1: 採用試験問題などを併用し、考え方の上手下手の具体例を見て知識利用の改善を考える。 | | |
| 第7回 | 知能・思考2: 課題の図示や投手は打たれた打者の打撃フォームで素振りして対策を練る例で「考え方」を知る。 | | |
| 第8回 | DVDを用いて多動障害や知的発達遅滞及び社会的知能の発達について理解し、ネットでの測定も試みる。 | | |
| 第9回 | あいまいな絵を見て物語を作らせ、「やる気」を測定する達成動機検査など実技で動機付け向上について学ぶ。 | | |
| 第10回 | 非行例とDVDから、乳児期の基本的発達課題は無条件に母親に依存出来た自信、自立心と安心感と知る。 | | |
| 第11回 | ドラえもんの登場人物全員が、幼児期の発達課題である自己主張と自己抑制のバランス喪失の典型と指摘する。 | | |
| 第12回 | ニートのDVDと同一性テストを併用して学童期と思春期の発達課題、特に自己像について具体的に考える。 | | |
| 第13回 | 社会人の欠格事項は自己中心、真面目だけが売りと人を疲れさせる言動と理解、そのカウンセリングを学ぶ。 | | |
| 第14回 | 基礎実験を通じて、集団と個人の関係として集団への同調といじめ、八百長や談合などの原因と基本を知る。 | | |
| 第15回 | 予備日程 (不注意、事故とパニックの原動力について) | | |
| 第16回 | 定期試験 | | |
| 授業時間外の学習 | 配布プリント (パワーポイント12コマ) を見て、空き時間に短時間の復習を試みて下さい | | |
| 履修条件 受講のルール | 毎時間、授業後に配布する出席確認票に感想、クレーム、希望 (失語症の映像希望など) を率直に書いて下さい。知識の詰め込みでなく考える態度を希望します。 | | |
| テキスト | 使用しない。毎時間、パワーポイント12コマのプリントを配布予定。 | | |
| 参考文献・資料 | 授業中に適宜指示する予定。 | | |
| 成績評価の方法 | 平常点 (授業態度、提出レポート) を40%、定期試験を60%として評価する。平常点にはいじめの問題「だからあなたも生き抜いて (女子中学生が割腹自殺未遂、非行、ホステス、独学で弁護士)」15年前のベストセラーのプリント表裏7枚配布・レポートも考えたが、学生の意見を聞いて決める予定。 | | |
| オフィスアワー | 月曜日の3時限 (13:00から14:30)、金曜日の2時限 (10:40から12:10) | | |
| 成績評価基準 | 平成28 (2016) 年度以降入学した学生 秀 (100~90点)、優 (89~80点)、良 (79~70点)、可 (69~60点)、不可 (59点以下) 平成27 (2015) 年度以前に入学した学生 優 (100~80点)、良 (79~70点)、可 (69~60点)、不可 (59点以下) *授業回数の1/3以上欠席した場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。 | | |

学生への
メッセージ

ただの観察ではなく、ただの調査でもない、人の行動を分析する方法について学びましょう。